



2010(平成 22)年 10 月 5 日

各 位

東燃ゼネラル石油株式会社  
東京都港区港南一丁目 8 番 15 号  
代表取締役社長 ピー・ピー・デューコム  
(コード番号: 東証第一部 5012)  
問合せ先:  
エクソンモービル有限会社 広報渉外部  
Tel: 03-6713-4400

### エクソンモービル・ジャパングループの小売事業に関して

東燃ゼネラル石油株式会社(以下当社)の親会社であるエクソンモービル有限会社(社長:P.P.デューコム、本社:東京都港区)は、平成 22 年 10 月 2 日に下記内容の発表をウェブサイト上\*にて行ないましたのでお知らせいたします。

#### 記

2010年10月1日の一部報道において、エクソンモービル・ジャパングループが日本の小売事業から撤退するとの報道がなされましたが、これは誤報です。同日のどの報道も、エクソンモービルの発表に基づくものではありません。

エクソンモービル・ジャパングループは、事業ポートフォリオを最適化するための検討をたゆみなく行っており、先んじて効率をあげ、長期的観点から健全な小売ビジネスの基盤を確立する事に力を注いでおります。

効率性と長期的視点を重視するエクソンモービル・ジャパングループの事業方針は、117年以上に渡り日本におけるビジネスを展開するなかで確立されたものです。

そうした取り組みの一環として、今回、九州地区におきましては、同地区の少数の社有物件の売却を通じた、エクソンモービルブランドのサービスステーションの所有権の変更といった新たな施策を検討しているところです。

エクソンモービル・ジャパングループでは、日本における競争力を維持すべく、これまで同様に新たな施策を通じてリテールビジネスのサポートを継続してまいります。こうした新たな施策には、日本の市場において、競合他社を凌駕し続けてきたエクスプレスのネットワークを更に拡大し続けること、また、現時点で35店舗になった、「セブン-イレブン複合併設店舗」の展開を推進していくことが含まれます。当社グループは、こうした施策が、リテールビジネスの収益性の向上に貢献する共に、代理店・特約店とエクソンモービル・ジャパングループ双方のビジネスの強化に繋がるものと考えています。

以上

\* エクソンモービル・ジャパングループウェブサイト: [www.exxonmobil.jp/](http://www.exxonmobil.jp/)